



読者のページ



芸は身を助ける

中川区三ツ池ことぶき会  
谷崎 信子

独身の時、母と祖母が女の子は手に職をつけた方がいいよと勧めてくれたので、洋裁学校に3年間習わせてもらいました。昼は銀行に勤めておりましたので夜間に通いました。自分のコートや紳士スボンまでできるようになりまして。休みの日は家の掃除を手伝いましたが、料理は母、祖母に甘えて何もやりませんで

した。今思うと申し訳なかつたと思います。家族に愛情たつぷりに育ててもらって、とても感謝しております。

70歳でがんが見つかり抗がん剤投与を病院で受けておりました。その間、家から出かけられないので、縫物、服の直し、振袖をほどこき手品の台掛けなど作って、とても気がまぎれ助かりました。昔から芸は身を助けると言われていますが、本当にそうだなと身をもってあじわいました。今は主人の作務服に挑戦しております。

読者の声

いつも楽しみに読ませていただいております。特にクイズは大好きです。脳トレにもなりますので・・・(守山区A)



60歳から老人クラブに入っていますが、70歳になっても「老人」ではないと思っています。研修、草取り、グラウンド・ゴルフに参加しています。(中村区K)

5月号大変楽しく拝見しました。また次回のなつかしの歌も、何の歌かな？ 毎回一度歌っています。(守山区N)

新聞をいつも楽しみにしています。いろいろなことが書かれていてとても参考になります。(南区H)

パズルを解いたり、折り紙をしたり、デイケアではおしゃべりも楽しい元気な92歳です。(瑞穂区S)



新しい街の団地で

天白区相生高年クラブ  
山田 勝子

この街に移り来て半年。少しずつ団地生活になじみ、知人も出来ました。独り暮らしの私には、団地暮らしは難しいと思いましたが、高年クラブ「虹の会」の皆さんのお誘いで、各種行事に参加し、今楽しさを満喫しています。同年代の人の集まりが、こんなに楽しいとは思いませんでした。運営さ

令和開幕と私の卒寿

南区第一宝寿会  
青山 好子

令和の幕開けの朝は新緑が五月雨にぬれていました。新聞、テレビから伝わる祝福ムードは全開でした。そして5月2日が満90歳の私の誕生日、卒寿を迎えました。平成時代は平和でしたが、災害が多発した痛ましい時代でもありませんでした。平成3年、夫に先立たれ、私なりに一生懸命生きて、いつしか卒寿を過ぎ目標をクリアしました。仏

前の主人にもう少し待って

れる方々は大変と思いが、私も八十路の坂を上る年齢でお世話かけるばかりです。できるだけ、健康で長生きをと欲張っておりますので、いろいろよろしくお願い致します。

いつもさまざまなことでも良くていたただく役員さん、近所の皆さまありがとうございます。この街は私の「ツイノスミカ」です。



と、人生100年時代といわれる今日、目標を百寿にしようと思えます。体調をくずしたり、趣味の三味線や踊りに教室の和を大切に励んでいるときの幸せに助けられて、地域の催事に出場したり発表会の舞台を踏んだり、時にはボランティア活動が私の元気の源です。幸い家族が温かく見守ってくれているので有り難く感謝して、なるべく世話をかけないよう、目標の百寿にどこまでできるか挑戦している私です。令和の時代が平和でありますように祈りながら。

令和

全国二位

南区長生寿クラブ  
松村 育一

第31回全国健康福祉祭とやま大会「ねんりんピック富山2018」の開会式が、富山県総合運動公園陸上競技場で約1万人が参加し開幕されました。全27種目のうち「ペタンク」の競技に名古屋選手団の一員として入場行進しました。翌日、南砺市に会場を移し、ペタンク交流大会が各都道府県および政令指定都市から選

国民学校の運動会

守山区吉祥会  
石黒紀美子

「秋」といえば「天高く馬肥ゆる秋」が、一番に思い浮かぶ「食いしん坊」の私。そうですよね、一番、育ち盛り、食糧難時代でした。四六時中空腹で体力ありませんでした。なのに秋の学校行事は運動会でした。

運動神経抜群の姉は、運動会の一大競技の徒競走をさっそうと先頭で走り抜け、胸でテープを切る一番走者でした。なのに私は転べばビリの言い訳になるのに、牛歩並み

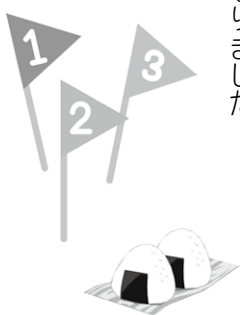
ばれた代表選手ら67チームによって競われました。我がチームも初出場ながら、日頃の練習の成果を発揮するとともにチームワークを結集、全国第3位入賞という結果を得ることができました。

ほろ苦くも楽しく過ごせた昨秋のねんりんピックの記憶をたどりつつってみました。これからも健康に留意しながら感謝の気持ちを忘れることなく、仲間らと一緒にさらなる高みを目指す練習に励んでまいります。



の遅い走りは、万年「ドベ」（ビリの名古屋弁）でした。戦時中で食糧事情が悪く、平日は麦をはじめ雑穀入りのご飯でした。運動会は白米のおにぎりで体力も抜群のはずが、運動神経の鈍い私は力なくドベ！

当時学区の一大行事だった運動会の父兄席は満席。姉のようなトップクラスの子供には晴れの舞台でした。でも、運動会閉幕に声高らかに合唱する校歌に勝敗はなく、青空を仰いで明日への元気の源になりました。



次号テーマ 「わが家のお雑煮」



生まれ育ったその土地ならではの味もあれば、家で代々受け継がれてきた調理方法や思い出もあることでしょう。そんな「お雑煮」にまつわる話をお聞かせください。